

椎葉を守る！！



1月6日（月）、村の消防出初め式が、本校運動場を会場にして行われました。

村内全ての消防団員が一堂に会し、通常点検や小隊訓練、一斉放水等が披露され、「万が一」に対応しようとする団員の皆さんの姿を目の当たりにして、感動しました。

折しも、当日は本校3学期の始業日。1年生は運動場で、その他の学年は教室の窓から式の様子を観覧し、将来の団員養成につながる（？）有意義な時間となりました。



（「ピーン」と張り詰めた緊張感が伝わってくる場面です）

学習発表会練習開始



学習発表会に向けて、各学年の練習が始まっています。（写真は第1回全校合唱練習の場面）
今までの学習の成果を披露する機会として、子どもたちは張り切っています。

一人一人の発表、役割分担のある発表、みんなで調子をそろえる発表、様々な形式があるようです。お楽しみに！

油断大敵！インフルエンザ注意

3学期が始まりましたが、インフルエンザや他の感染症等の影響で、欠席を余儀なくされている児童が増えています。

学校では、うがい・手洗い・換気を徹底し、感染症予防に努めています。

1月26日（日）には学習発表会が予定されています。感染拡大が懸念される場合は、延期や中止の措置も想定しているところです。

ご家庭でも、保護者の皆さんご自身の対策はもとより、子どもさんへの細やかな注意（バランスのとれた食事、睡眠時間の確保、発熱時の連絡等）をお願い致します。



校長のつぶやき

「トイレそうじ」

高校時代の寮生活から通算して、22年と9ヶ月。ふと計算してみたらこんな数字になってしまいました。現在も記録更新中ですので、年齢のおよそ半分程度は、独身及び単身赴任生活ということになります。その生活の中で欠かせないのが「そうじ」、特に「トイレそうじ」は、用をたした「ついでに」するようにしています。幼い頃から「くみ取り式（いわゆる「ポットン」、
「水洗（和式）」「水洗（洋式）」と、そうじを任されてきた（しなくちゃいけない状況にあった）わけですが、後回しにすればするほど汚れが目立つ（気になる）場所です。「トイレの神様」という歌も一時期流行しましたが、子どもたちの将来（単身生活をする）を考えたとき、ご家庭でのお手伝いとして「トイレそうじ」が取り入れられているか？ふと気になった次第。